

新規圃場

圃場カルテ (水稻)

管理コード		土壌採取日	20 / /
対象作物名		生産団体/生産者	
		圃場名・番号	

* 対象作物名は本年作の水稻で、これについて記入してください。

1. 圃場の概要と水管理

圃場面積		ha	排水条件	1 漏水過多, 2 適切, 3 排水不良	
作付体系	1 単作, 2 田畑輪換		水管理	1 常時湛水, 2 飽水管理, 3 間断灌漑	
[2]の作付け順序			[2][3]の開始 - 終了	20 / / - 20 / /	

2. 栽培期間と収量・品質

品種名		栽培期間	20 / / - 20 / /			
収量	地域 (または生産組織) の平均との比較 (平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上		実測値		kg/10a	
等級	1 1等, 2 2等, 3 3等		品質	タンパク質含量		%
未熟粒などの発生	1 なし, 2 白未熟粒, 3 胴割粒, 4 着色粒		その他			

3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

稲わら処理	1 全量鋤込, 2 一部鋤込, 3 持ち出し		[1][2]の実施期間		年前から		
堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用		[2][3]の実施期間		年前から		年/1回
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん		その他				
施用量		t/10a	施用日	20 / /			
土壌改良資材	1 熔リン, 2 ケイカル, 3 苦土石灰, 4 石灰窒素		その他				
施用量		kg/10a	施用日	20 / /			
肥料	1 全面全層施用, 2 側条施用, 3 苗箱施用		N-P-K (%)		日付/施用量(kg/10a)		
基肥	肥料名				20 / /	kg/10a	
穂肥	肥料名				20 / /	kg/10a	
穂肥	肥料名				20 / /	kg/10a	
ケイ酸追肥	肥料名		ケイ酸(%)		20 / /	kg/10a	

4. 倒伏、生育障害、病害虫、問題点など

倒伏	1 ほぼなし, 2 1/3, 3 1/2, 4 2/3, 5 全面						
生育異常	1 なし, 2 秋落ち症, 3 赤枯れ症, 4 ガス等発生による障害 (春先), 5 初期生育抑制 (下位葉の黄化と分けつ抑制)		その他				
病害	1 なし, 2 いもち病, 3 ごま葉枯病, 4 紋枯病		発生割合		%	その他	
虫害	1 なし, 2 カメムシ類, 3 ウンカ類, 4 イネミズゾウムシ, 5 スクミリングガイ(ジャンボタニシ)		発生割合		%	その他	
改善要望	1 収量向上, 2 食味向上, 3 白未熟粒の抑制, 4 秋落ち症状の軽減						
生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)							

新規圃場

圃場カルテ

管理コード		(ダイズ、エダマメ、ソバ、コムギなど)	土壌採取日	20 / /
対象作物名		生産団体/生産者	圃場名・番号	

※対象作物名は前作(直前に収穫したもの)で、これについて記入してください。

1. 圃場の概要

圃場面積		排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良			
作付体系	1 連作, 2 輪作		[1]の年間作付数		[2]の作付順序	

2. 栽培期間と収量、後作の予定

栽培形態	1 ハウス, 2 露地		品種名		(積雪地域の秋播ムギの場合)	
栽培期間	20 / /	-	20 / /	根雪日数		
収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上				実測値	
後作予定	作物		品種		播種	20 / /

3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用		[2][3]の実施期間		年前から		回/年
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん		その他				
施用量		施用日	20 / /				
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素		その他				
施用量		施用日	20 / /				
肥料				N-P-K (%)	日付/施用量(kg/10a)		
基肥	肥料名					20 / /	
追肥	肥料名					20 / /	
追肥	肥料名					20 / /	
土壌消毒	1 なし, 2 あり		薬剤名			太陽熱消毒の有無	
			その他			実施月	20 /

4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

生理障害	1 なし, 2 実の異常, 3 葉/茎の異常		症状、障害名				
病害	1 なし, 2 立枯病, 3 茎疫病, 4 黒根腐病, 5 白絹病, 6 縞萎縮病, 7 雪腐病		発生割合		その他		
虫害	1 なし, 2 ダイズシストセンチュウ		発生割合		その他		
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制						
生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)							

新規圃場

圃場カルテ (葉菜/根菜類)

管理コード		土壌採取日	20 / /
対象作物名		生産団体/生産者	
		圃場名・番号	

※対象作物名は前作(直前に収穫したもの)で、これについて記入してください。

1. 圃場の概要

圃場面積		ha	排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良	
作付体系	1 連作, 2 輪作		[1]の年間作付数		[2]の作付順序

2. 栽培期間と収量、後作の予定

栽培形態	1 ハウス, 2 露地		品種名		
栽培期間	20 / /	-	20 / /		
収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上			実測値	
後作予定	作物		品種		播種/定植
					20 / /

3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用		[2][3]の実施期間		年前から		回/年
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん		その他				
施用量		t/10a	施用日	20 / /			
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素		その他				
施用量		kg/10a	施用日	20 / /			
肥料	1 全面全層施用, 2 畝内施用		N-P-K (%)		日付/施用量(kg/10a)		
基肥	肥料名				20 / /		kg/10a
追肥	肥料名				20 / /		kg/10a
追肥	肥料名				20 / /		kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり		薬剤名		太陽熱消毒の有無		
			その他		実施月	20 /	

4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

生育状況	1 旺盛すぎる, 2 適切, 3 劣る					
可販品率	1 ほぼ100%, 2 90%以上, 3 80%以上, 4 80%未満					
生理障害	1 なし, 2 葉の異常, 3 根の異常		症状、障害名			
病害	1 なし, 2 根こぶ病(アブラ科), 3 立枯病, 4 萎凋病, 5 軟腐病, 6 萎黄病, 7 根腐病, 8 そうか病		発生割合	%	その他	
虫害	1 なし, 2 ネコブセンチュウ, 3 ネグサレセンチュウ, 4 ジャガイモシストセンチュウ, 5 ホウレンソウケナガコナダニ		発生割合	%	その他	
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制					
生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)						

新規圃場

圃場カルテ (果菜類)

管理コード		土壌採取日	20 / /
対象作物名		生産団体/生産者	
		圃場名・番号	

※対象作物名は前作(直前に収穫したもの)で、これについて記入してください。

1. 圃場の概要

圃場面積		ha	排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良	
作付体系	1 連作, 2 輪作		[1]の年間作付数		[2]の作付順序

2. 栽培期間と収量、後作の予定

栽培形態	1 ハウス, 2 露地		品種名		
栽培期間	20 / /	-	20 / /		
収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上			実測値	
後作予定	作物		品種		定植
					20 / /

3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用		[2][3]の実施期間		年前から		回/年
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん		その他				
施用量		t/10a	施用日	20 / /			
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素		その他				
施用量		kg/10a	施用日	20 / /			
肥料			N-P-K (%)		日付/施用量(kg/10a)		
基肥	肥料名				20 / /		kg/10a
追肥	肥料名				20 / /		kg/10a
追肥	肥料名				20 / /		kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり		薬剤名		太陽熱消毒の有無		
			その他		実施月	20 /	

4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

樹勢の特徴	1 旺盛すぎる, 2 適切, 3 悪い						
生理障害	1 なし, 2 果実の異常, 3 葉/茎の異常		症状、障害名				
病害	1 なし, 2 青枯病, 3 ホモプシス根腐病, 4 疫病, 5 つる割病, 6 半身萎凋病		発生割合		%	その他	
虫害	1 なし, 2 ネコブセンチュウ, 3 ネグサレセンチュウ		発生割合		%	その他	
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制						
生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)							

新規圃場

圃場カルテ（果樹）

管理コード	<input type="text"/>	土壌採取日	20 / /
対象作物名	<input type="text"/>	生産団体/生産者	<input type="text"/>
		圃場名・番号	<input type="text"/>

※対象作物名は本年作の果樹で、これについて記入してください。

1. 圃場の概要

圃場面積	<input type="text"/> ha	排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良 <input type="text"/>
日照条件	1 不良, 2 やや不良, 3 良好 <input type="text"/>	土性	1 砂質, 2 壤質, 3 粘質 <input type="text"/>
表土の硬さ	1 硬い, 2 普通, 3 柔らかい <input type="text"/>	表土管理	1 清耕, 2 草生, 3 マルチ <input type="text"/>

2. 収量と品質

栽培形態	1 ハウス, 2 露地 <input type="text"/>	品種名	<input type="text"/>
樹齢	<input type="text"/> 年	台木名	<input type="text"/>
収量	地域（または生産組織）の平均との比較（平均を100とした場合） 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上	<input type="text"/>	実測値 <input type="text"/> t/10a
糖度	地域平均との比較 1 低い, 2 普通, 3 高い	<input type="text"/>	実測値 <input type="text"/> 度

3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用 <input type="text"/>	[2][3]の実施期間	<input type="text"/> 年前から <input type="text"/> 回/年
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん <input type="text"/>	その他	<input type="text"/>
施用量	<input type="text"/> t/10a	施用日	20 / /
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素 <input type="text"/>	その他	<input type="text"/>
施用量	<input type="text"/> kg/10a	施用日	20 / /
肥料		N-P-K (%)	日付/施用量(kg/10a)
基肥	肥料名 <input type="text"/>	<input type="text"/> %	20 / / <input type="text"/> kg/10a
追肥	肥料名 <input type="text"/>	<input type="text"/> %	20 / / <input type="text"/> kg/10a
お礼肥	肥料名 <input type="text"/>	<input type="text"/> %	20 / / <input type="text"/> kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり <input type="text"/>	薬剤名	<input type="text"/> 実施月 <input type="text"/> /

4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

樹勢の特徴	1 旺盛すぎる, 2 適切, 3 悪い <input type="text"/>
生理障害	1 なし, 2 果実の異常, 3 葉/枝の異常 <input type="text"/> 症状、障害名 <input type="text"/>
病害	1 なし, 2 紋羽病, 3 根頭がんしゅ病 <input type="text"/> 発生割合 <input type="text"/> % その他 <input type="text"/>
虫害	1 なし, 2 ネコブセンチュウ, 3 ネグサレセンチュウ <input type="text"/> 発生割合 <input type="text"/> % その他 <input type="text"/>
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制 <input type="text"/>
生育、収量、品質面で困っている問題（改善のための創意工夫があれば記入） <input type="text"/>	

新規圃場

圃場カルテ (花き)

管理コード		土壌採取日	20 / /
対象作物名		生産団体/生産者	
		圃場名・番号	

※対象作物名は前作(直前に収穫したもの)で、これについて記入してください。

1. 圃場の概要

圃場面積		ha	排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良	
作付体系	1 連作, 2 輪作		[1]の年間作付数		[2]の作付順序

2. 栽培期間と収量、後作の予定

栽培形態	1 ハウス, 2 露地		品種名		1 切り花, 2 球根養成			
栽培期間	20 / /	-	20 / /					
収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上					実測値		本/10a
後作予定	作物		品種					
	定植	20 / /	1 切り花, 2 球根養成					

3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用		[2][3]の実施期間		年前から		回/年
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん		その他				
施用量		t/10a	施用日	20 / /			
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素		その他				
施用量		kg/10a	施用日	20 / /			
肥料				N-P-K (%)	日付/施用量(kg/10a)		
基肥	肥料名				20 / /		kg/10a
追肥	肥料名				20 / /		kg/10a
追肥	肥料名				20 / /		kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり		薬剤名		太陽熱消毒の有無		
			その他		実施月	20 /	

4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

生理障害	1 なし, 2 花の異常, 3 葉/茎の異常		症状、障害名		
病害	1 なし, 2 立枯れ性病害, 3 萎凋病		発生割合	%	その他
虫害	1 なし, 2 ネコブセンチュウ, 3 ネグサレセンチュウ		発生割合	%	その他
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制				
生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)					